かしこく　やさしく　たくましく　　国際感覚を身に付け、確かな学力と人間性を備えた児童生徒の育成

めざせ！南十字星

笑顔があふれ，しあわせを感じられる学校

学 校 便 り
令和７年 ８月号
ヨハネスブルグ日本人学校

令和７年度２学期が始まりました。学校行事や国際交流がたくさん控えています！

冬の澄んだ空気の中、新たな季節の爽やかな風とともに、２学期が始まりました。

長い休みを経て、子どもたちの元気な声が再び校舎に響き渡っています。久しぶりの再会に笑顔があふれ、教室には新たな学びへの期待と意欲が満ちています。初日の朝、少し緊張した面持ちで登校してきた子どもたちも、友達との会話や先生とのやりとりを通して、すぐに慣れていました。また、ありがたいことに新入生も増え、学校で学ぶ子どもたちが少しずつ増えていることに感謝いたします。

２学期は、運動会や学習発表会など、子どもたちが主体的に取り組む行事が多く予定されています。仲間と協力しながら目標に向かって努力する中で、互いを認め合い、支え合う心が育まれていくことでしょう。また、日々の授業では、１学期に培った力をさらに伸ばし、自分の考えを深めたり、表現したりする場面が増えていきます。子どもたちが自分らしく輝ける瞬間を、私たち教職員も大切に見守っていきたいと思います。

学校生活が安心して送れるのは、子どもたち自身の努力はもちろんのこと、保護者の皆様の温かいご理解とご支援、そして地域の皆様の変わらぬご協力があってこそです。特に、PTA の皆様には、行事の準備や環境整備など多方面にわたりご尽力いただき、心より感謝申し上げます。さらに、運営委員会、日本人会の皆様には、学校の活動全体を力強く支えていただいております。皆様のご支援が、子どもたちの学びと成長の土台となっていることを、改めて実感しております。

今学期も、子どもたちの笑顔とともに、実りある毎日を築いてまいります。どうぞ引き続き、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以下、２学期、始業式にて、子どもたちに話した講話の内容です、お時間おありの際、ご一読くださいますようお願いいたします。

皆さん、おはようございます。今日から２学期が始まります。

冬休みは、心と体を休める大切な時間だったと思います。家族との時間、自分の好きなことに打ち込む時間、そして新しい発見や挑戦もあったことでしょう。

１学期の終業式では、皆さんが２回の国際交流を通じて「世界とつながる力」を育んだことをお話ししました。２学期は、その力をさらに広げ、深める学期です。

これから始まる２学期には、運動会や学習発表会など、仲間と協力し合う行事がたくさんあります。その中で、皆さんが互いを思いやり、良さや違いを認め合いながら、一人ひとりの力を発揮してくれることを期待しています。

また、日々の授業や生活の中でも、「相手を理解しようとする気持ち」「自分の考えを伝える力」「違いを楽しむ柔軟さ」を大切にしてください。それは、国際交流だけでなく、すべての人間関係において、皆さんの将来を大きく支える力になります。

２学期は、学びも行事も盛りだくさんです。忙しい日々の中でも、目の前の一日一日を大切に過ごしてください。そして、困ったときは、先生や友だちに相談することも忘れずに。

皆さんの成長を、先生方、教職員の方々はこれからも全力で応援します。

それでは、２ 学期が皆さんにとって、実り多く、笑顔あふれる学期となることを願って、式辞といたします。